

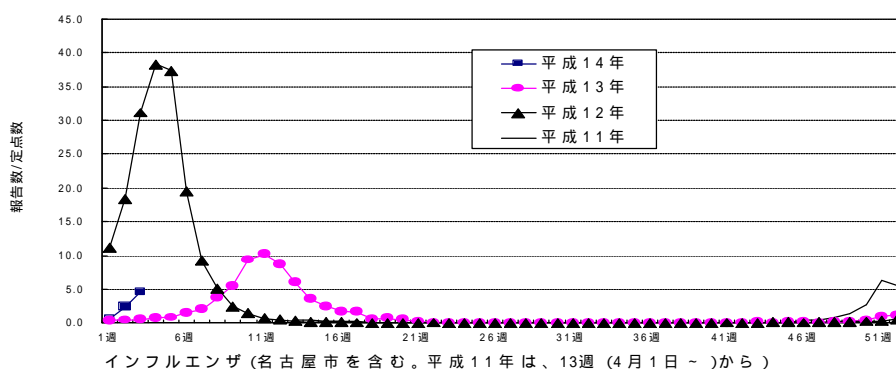
# 愛知県感染症情報

## 平成 14 年第 3 週（1 月第 3 週）

（コメント）

インフルエンザは報告数が増加中で、愛知県内にインフルエンザ注意報が出ています（1月24日）。インフルエンザの流行予測については、衛生研究所のホームページ（<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>）もご覧ください。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑及び感染性胃腸炎は引き続き流行中ですので注意してください。



（定点の先生方からのコメント）

### ● 尾張西部地区

- ・ インフルエンザ先週より増加しました。4 歳男、インフル A・B クイック\* で A、B とともに弱陽性 1 人（ワクチン済みの子）。A 型インフルエンザ 7 人。

（一宮市 あさのこどもクリニック）

インフル A・B クイック\*：A 型及び B 型インフルエンザウイルスを検出する迅速診断キットの一種

- ・ マイコプラズマ肺炎 18 歳女  
（一宮市 後藤小児科）
- ・ 病原性大腸菌感染者（O6 36 歳女、O18 7 歳女と 18 歳女、O126 7 歳女、O153 10 歳女）。三条小学校の生徒のインフルエンザが増えました（1月17日から集団風邪による学級閉鎖があった）。迅速テストでは疑わしかったため、HI 法（赤血球凝集抑制反応）にてインフルエンザ B 確認致しました。

(尾西市 城後小児科)

- ・ 大人の扁桃炎が目立ちます。ロタ 1 人。インフルは、A 型 2 人、B 型 6 人。生研のキットは、B で疑陽性が多いようです。

(犬山市 武内医院)

- ・ インフルエンザでできました。岩倉 A 小学校 4 人、インフル A・B クイックで B 型、その他のクラスも B 型インフルエンザあり。他の小学校でも、2 人インフルエンザあり。ワクチン接種者 2 名。西春町内の保育園では、A 型インフルエンザ 1 人あり。麻疹が 3 例もありました。水痘も多いようです。

(岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック)

- ・ 病原大腸菌 O111、V T ( - ) 5 ヶ月女。  
インフルエンザ OIA ( + ) 34 歳女、ワクチン接種済と抗インフルエンザ薬早期内服のため、軽症で経過。まだ、インフルエンザの流行はないようです。

(江南市 みやぐちこどもクリニック)

- ・ A 型インフルエンザ陽性 ( 7 歳男、19 歳女、23 歳女、50 歳女 )

(師勝町 田中クリニック)

- ・ インフル A・B クイックで A 型陽性 5 人、B 型陽性 3 人

(新川町 三輪医院)

- 尾張東部地区

- ・ 溶連菌流行続いています。水痘も目立ちました。マイコプラズマ感染症学童、幼児で多くみられます。(入院例もあり)。インフルエンザ 1 名 ( 20 歳男、FluA ( + )、タミフル\* にて軽快)。

(尾張旭市 佐伯小児科医院)

タミフル\* : A・B 型インフルエンザ治療薬

- ・ インフルエンザ 8 名 ( 4 ~ 12 歳 ) のうち、A 型 3 名、B 型 5 名。マイコプラズマ肺炎 ( 3 歳女、13 歳男 ) もあり、細気管支炎も多い。麻しん 1 名 ( 7 歳男 )、ワクチン未接種。

(瀬戸市 津田こどもクリニック)

- ・ インフルエンザ B ( 高熱、胃腸症状 ) ふえてきました。

(尾張旭市 旭労災病院)

- ・ インフルエンザ B が多い ( ワクチン接種例でも )

(美浜町 知多厚生病院)

- ・ 感染性胃腸炎多し

(南知多町 医療法人大岩医院)

- ・ 今週も感染性胃腸炎が多くみられます。インフルエンザも先週より増加傾向です。  
(春日井市 かがわ北病院)
  - ・ 今週は A 型インフルエンザ B 型インフルエンザ各 1 例ずつありました。市内 1 ヶ所の幼稚園で手足口病流行中です。水痘がまだ多いです。  
(春日井市 朝宮こどもクリニック)
  - ・ 感冒性胃腸炎多し。インフルエンザ A のみ散発あり。3 歳のサルモネラ 1 人  
(小牧市 小牧市民病院)
  - ・ インフルエンザ A 8 例、B 4 例でした。(ワクチン接種済み 1 例) A、B とともに 2 峰性熱型のものが見られます。11 ヶ月男児帯状疱疹 1 例。  
(小牧市 志水こどもクリニック)
  - ・ 1 歳男口タウウイルス (+) による腸炎。A 型 (+) によるインフルエンザが週末よりふえました。B 型はまだ出てません。  
(東海市 小児科ハヤカワ医院)
- 西三河地区
  - ・ A 型インフルエンザ (6 歳女、4 歳女、8 歳女、6 歳女、1 歳女、8 歳女) すべてインフル A・B クイック: A (+) B (-) でした。  
(豊田市 星ヶ丘田中こどもクリニック)
  - ・ 麻疹 5 歳男  
(豊田市 田中小児科)
  - ・ インフルエンザの報告は、クイックビューで確認したものばかりをカウントしています  
(豊田市 わかぞの東洋クリニック)
  - ・ サルモネラ sp O9G 1 歳女。マイコプラズマ肺炎 8 歳女、13 歳女。インフルエンザ B 型 4 歳女、5 歳女。  
(豊田市 やふそ小児科)
  - ・ インフルエンザ A 2 歳男 ワクチン 2 回接種。  
その他はワクチン接種なし。  
(岡崎市 小児科延寿堂杉浦医院)
  - ・ ロタウイルス 2 歳男、1 歳女、8 ヶ月女、1 歳男、3 歳女  
(岡崎市 深田小児科)
  - ・ インフルエンザ A 型 (+) (5 歳女、1 歳女、3 歳男、5 歳女、

- 9 歳女)。マイコプラズマ肺炎 5 歳女  
(岡崎市 花田こどもクリニック)
  - ・ インフル A・B クイック「生研」(+) (2 歳男、2 歳女、3 歳男、4 歳女、6 ヶ月男)。カンピロバクター 10 歳女。カンピロバクターと病原性大腸菌 O1 V T (-) 5 歳女。病原性大腸菌 O6 V T (-) (2 歳男、9 歳男)。  
(岡崎市 にいのみ小児科)
  - ・ インフルエンザはすべて A 型が多い (2 例はワクチン 2 回接種している。1 例は A 型 B 型両方陽性)。麻疹 2 歳女ワクチン未接種  
(岡崎市 水野病院水野小児科)
  - ・ カンピロバクター 7 歳  
(幸田町 とみた小児科)
  - ・ キャピリア\* A (+) B (+) 32 歳男、5 歳男  
(岡崎市 栗屋医院)
- キャピリア\* FluA・B: A・B 型インフルエンザウイルスを同時に検出する迅速診断キットの一種。
- ・ インフル A・B クイック A (+) 24 歳女、58 歳女  
(岡崎市 永坂内科医院)
  - ・ インフルエンザ A 9 名うち 2 名ワクチン接種済み  
(刈谷市 まついこどもクリニック)
  - ・ インフルエンザ出始めていますが、流行という感じではありません。  
(碧南市 永井小児クリニック)
  - ・ FluA (+)  
(刈谷市 田和小児科)
  - ・ インフルエンザ A 3 歳と 5 歳男、3 歳と 31 歳女の 4 人。インフルエンザ B 14 歳女 (全て A・B クイックにて陽性)  
(西尾市 やすい小児科)
- 東三河地区
    - ・ インフルエンザは、今週に入って再び増加傾向にあります。キャピリア FluB 陽性 2 名。その他は全て FluA 陽性。そのうちワクチン接種者は 3 名いました。11 ヶ月乳児の麻疹患者あり。感染経路不明。  
(豊橋市 あずまだこどもクリニック)
    - ・ インフルエンザ、溶連菌感染症が流行しています。幼稚園でインフルエンザが流行し、クラスの半数が欠席しています。インフル

A・B クイック陽性 A 型 2 名 B 型 3 名 AB 混合型 1 名。麻疹  
1 歳女。

( 豊橋市 こどもの国大谷小児科 )

- ・ ロタウイルス腸炎増加傾向  
( 蒲郡市 蒲郡市民病院 )
- ・ 再び胃腸炎が増加。今週、インフルエンザ B 型がありました。  
( 田原町 かわせ小児科 )

( 1 ~ 3 類感染症の発生状況 )

細菌性赤痢患者 1 名

- ・ 岡崎保健所から報告の 49 歳女。1/13 発病、1/15 初診、1/18 診定。  
菌型は、ゾンネ 相。

( 全数把握の 4 類感染症の発生状況 )

報告はありません。

第 52 週 ( 12 月 24 日 ~ 12 月 30 日 ) の 4 類感染症の全国状況

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は山形県で 4.8 と多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数が多くなっているのは、宮崎県 ( 29.0 )、石川県 ( 20.7 ) などであるが、前週に比べ多くの都道府県で報告数は減少している。水痘の定点当たり報告数が多くなっているのは鳥取県 ( 4.6 )、福井県・宮崎県 ( 4.4 )、香川県 ( 4.3 ) などである。伝染性紅斑は非流行期であるが、過去 5 年間の同時期と比較するとやや定点当たり報告数が多くなっており、秋田県で定点当たり 2.2 の報告がある。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、第 19 週よりここ 10 年間で最大の定点当たり報告数が持続しており、石川県 ( 定点当たり 7.0 )、長野県 ( 5.7 )、沖縄県 ( 5.0 )、愛媛県 ( 4.4 ) など報告が多くなっている。インフルエンザは流行開始の指標と考えられる定点当たり報告数 1.0 を越えておらず、群馬県、大分県、宮崎県でそれぞれ定点当たり報告数 2.7、2.6、1.7 となっている。感染症発生動向調査警告発生システムによれば、群馬県、大分県、愛知県内のそれぞれ 1 保健所にインフルエンザ注意報が発生している。感染症情報センターの調査によると、群馬県では患者から採取された検体から A 香港 ( H3N2 ) 型ウイルスが分離されており、愛知県内の報告では、迅速診断キットにより A 型、B 型の両方の診断がなされている。

( Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター感染症情報室提供 )

愛知県感染症情報

2002年第3週(平成14年1月14日～平成14年1月20日)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	871	0	244	1,177	306	19	75	127	0	2	5	27	192	0	28	0	1	0	4	0	0
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	728	0	181	819	255	16	62	91	0	2	4	25	170	0	18	0	1	0	4	0	0
名古屋市	70	70	11	14	1	143		63	358	51	3	13	36			1	2	22		10						
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	46	46	30	11		4	5		1	1	2	13		1						
海部津島	津島	7	7	2	2	1	32	1	82	14		2	2			1	9		6							
尾張中部	師勝	4	4	1	1		14	1	51	1			4					2		1						
尾張西部	一宮	12	8	2	3	1	27	17	69	11		1	6				2	4		2						
	稲沢	4	4	1	1		16	8	29	12		5	2				3	3								
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	36	19	48	35	2	11	14				1	5								
	江南	6	6	1	2		14	11	52	28	1	5	2				4	7		1						
知多半島	半田	6	6	1	2	1	35	9	47	3	1	4			1		1	7								
	知多	7	7	2	2		72	5	45	11	4	4	8				1	3								
西三河南部	岡崎	12	8	2	3	1	63	22	5	33	5	11	12				3	34		5						
	刈谷	6	6	1	2	1	27	11	4	19		3	7			1		1								
	安城	5	5	1	2		19	5	64	8	2	1	1				2	7								
	西尾	4	4	1	1	1	10	4	38	3			1					2								
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	31	5	61	12		9	5				1	22						1		
	足助	3	3		1		15	1	19	2		1	3					4								
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1	230	8	90	31	1	1	11				4	25		2		1		1		
	豊川	7	6	1	2	1	33	8	77	13			4			2		17						2		
	田原	2	2				8		8	4			4					1								
東三河北部	新城	2	2			1				4								4								

今週よりインフルエンザ定点数の計上方法が変わりましたので変更しました。







